2017年度 埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校修学旅行 「広島と平和に関する調査学習」

一 広島の昔・今・未来 一企画書



修学旅行前のモニュメント・セレモニー モニュメントは「Re-birth(復興)day cake」

埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校

● この調査学習の目的は?

自ら考え、行動できる生徒を育てることが一番の目的です。

- ① 広島が戦争でどのような被害を受け、戦後どのように復興を遂げて現在があるのか、その上で未来 に向かってどのようなビジョンを持っているのかについて調査することを通じて、平和の尊さや力強く 生きていくことの大切さを理解させる。
- ② 調査-報告書作成-発表という一連の活動を通じて、達成感と自信を持った生徒を育成し、今後の 進路活動に繋げる。
- 広島でどのような活動をするのか?

事業所様を訪問し、インタビューさせていただきます。

グループは進路希望が同一か近い者で構成します。

事前学習をして訪問します。・・就職活動の「会社訪問」をイメージ下さい。

- ① 4人1組のグループで行動
 - ・ 広島県内の大学生(ボランティア)が引率して訪問する予定です。
 - ・ 約60グループが異なる事業所様を訪問します。
 - ・ 原則としてグループは、進路希望が同一かまたは近い者同士で構成します。
- ② インタビュー
 - ・おもな質問内容は事前にお知らせします。
 - わかる範囲でお答え下さい。
- ③ (可能であれば)事業所様の施設等を見学
 - ・ 差し支えなければ、工場やオフィスの中を見学させていただければ幸いです。
 - ・ 生徒の視野の拡大と、今後の生徒の進路活動に繋がります。

● 日時は?

2017年10月24日(火)14:00~15:30です。

広島駅からの移動になりますので、若干の変動の可能性があります。

1時間半程度を想定していますが、これよりも短くても構いません。

<当日の日程>

8:10 東京駅出発・・・・新幹線で広島へ

12:08 広島駅到着・・・・その後,駅構内で広島県内の大学生(引率担当ボランティア)と顔合わせ 13:00~14:00 移動

14:00~15:30 広島と平和に関する調査学習

16:00~19:00 広島市内観光

19:00 ホテル到着

● インタビューのテーマは「平和」や「戦争」に限定されるのか?

いいえ。そうではありません。

広島の産業等も含めて幅広くとらえています。

多くの事業所様から情報を集めてまとめることにより、広島の全体像を学年 全体で共有していきたいと考えています。

● 事前学習の内容は?

事前学習の柱は三つあります。

- ① 広島の歴史と地理・・・・広島の昔から今までを探る
- ② 平和学習
 - ・ 原爆投下が広島に与えた影響
 - ・ 埼玉と戦争・・・・本校周辺にはかつて多くの軍事施設が存在
- ③ 産業学習・・・・訪問事業所様に関する調査

<具体的な内容>

広島の歴史・地理に関する講義

被爆体験講話(被爆者の方をお招きできれば・・・・)

日本の近現代史に関する講義・・・・現在,現代社会の授業で実施中です。

埼玉と戦争に関する講義(埼玉県立平和資料館様に依頼)

訪問事業所様に関する事前調査および質問作成(夏季休業中の宿題として)

広島に関する講演またはパネルディスカッション

訪問事業所様へ質問内容の事前送付 など

● 引率担当ボランティアとは?

広島大学教育学部を中心に県内大学の学生様にお願いする予定です。

- ① 広島と平和に関する調査学習の引率
- ② 広島市内観光案内

ご不明な点がございましたら、担当者までお知らせ下さい。

埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校教諭 加藤一郎 (第1年次主任)

〒350-2223 埼玉県鶴ヶ島市高倉 946-1

Tel.049-286-7501 Fax.049-279-1010

http://www.tseifu-h.spec.ed.jp/

(加藤メール) kato.ichiro.c5@spec.ed.jp

(加藤携帯) 090-2491-7676

(参考資料) 昨年度の修学旅行第1日目「震災学習」の紹介



事業所の事前調査



震災学習直前講話



エリア (方面) 別会議











修学旅行モニュメント(Re-birth day cake)の作成





修学旅行直前のモニュメント・セレモニー

























震災学習(修学旅行・第1目目)事業所における調査の様子(前ページから続く)







震災学習報告会・・・・生徒の発表と講話 (講師:佐藤敏郎氏)













震災学習プロジェクションマッピング上映会と男性 Duo「サスケ」のライブ

(参考資料) 震災学習·指導経過

	月	内容	詳細
前年度	3	・ 震災体験者講話・ プロジェクションマッピング 企画チーム準備開始	 実際に震災を東北で経験した本校教諭に、震災時の様子や津波の恐ろしさを話していただきました。 震災学習の集大成であるプロジェクションマッピングの企画班が動き出しました。
1 学期	4	・ 事業所への取材依頼	
	5	・ 取材先へ依頼文送付	
	6	・ 生徒アンケート・ 生徒訪問先決定	・ 生徒の進路希望を考慮し、取材先の割り 当てを行いました。
	7	・ 取材班顔合わせ・エリア別指導・ あいさつ文送付・ 震災体験者講話	震災ボランティア経験のある本校教諭から、ボランティアを経験して学んだことや被災地に行くにあたっての心構え等を話していただきました。
夏期休業	8	・ 取材先調べ及び質問作成・ 修学旅行モニュメント作成	・ 夏期休業中の宿題で、インターネット等を利用して取材先調べを行いました。 ・ 有志の生徒を中心に Re:birthday ケーキの作成を始めました。
2 学期	9	・エリア別指導	・ 取材内容の決定や取材先への行き方な ど行程表の作成を行いました。
	10	・ モニュメント・セレモニー・ 震災学習直前講話	 ・ モニュメントと集合写真を撮影しました。 ・ 大学生 3 名を講師として招き、「震災と向き合った 4 年半」というテーマでパネルディスカッションを行いました。
	修学旅行当日		
	11	・事後指導・震災学習報告会・プロジェクションマッピング 上映会	 ・ 礼状や感想文を作成しました。 ・ 佐藤敏郎様を本校にお招きし、各エリアの取材内容の報告会と佐藤様による講演会を行いました。 ・ 「復興・鎮魂・祈り」をテーマにしたプロジェクションマッピングの上映を行いました。また、歌手のサスケの二人に書き下ろしていただいた「茜空」を披露していただきました。